

道路施設台帳チェックマニュアル

1 . 4 版

平成 2 8 年 3 月

国土交通省 中部地方整備局

改訂履歴

日付	改訂内容	版
H18/9	作成	1.0
H20/3	道路施設台帳作成要領の改訂に伴う見直し	1.1
H21/3	道路施設台帳作成要領の改訂に伴う見直し	1.2
H25/9	道路施設台帳作成要領の改訂に伴う見直し	1.3
H28/3	道路施設台帳作成要領の改訂に伴う見直し	1.4

目 次

1. 概要	1
1－1 目的	1
1－2 適用範囲	1
2. チェックマニュアル	3
2－1 チェックフロー	3
2－2 チェック方法	4

【添付資料】

添付資料－1 道路施設台帳チェックシート

 ・様式－1 道路施設台帳チェックシート

添付資料－2

 ・道路施設台帳作成総括表

添付資料－3

 ・施設別取扱い図面種別一覧

添付資料－4

 ・道路施設台帳サンプルデータ

添付資料－5

 ・道路施設台帳関連工種一覧

1. 概要

1-1 目的

本マニュアルは、工事受注業者が道路工事で新設・改良等を行なった道路施設に対する道路施設台帳を作成した際にデータの信頼性・統一性を確保するためのチェックマニュアルである。

1-2 適用範囲

本マニュアルは以下の工事、提出資料（次頁参照）に適用する。

○特記仕様書において道路施設台帳作成が義務付けられている工事を対象とする。

○対象とする道路施設台帳については、下表に示す57施設とする。

表-1 道路施設台帳作成対象施設一覧表

分 区	施設 番号	施設名	分 区	施設 番号	施設名
道 路 構 造	C020	縦断勾配	付 属 物 及 び 付 帯 施 設	E070	交通遮断機
	C030	平面線形		E080	I. T. V
	C050	舗装		E090	車両感知器
	C060	道路交差点		E100	車両諸元計測施設
	C070	鉄道交差点		E110	気象観測施設
	C080	歩道及び自転車歩行者道		E120	災害予知装置
	C090	独立専用自歩道		E130	自動車駐車場等
	C100	中央帯		E140	自転車駐車場
	C110	環境施設帯		E150	雪崩防止施設
				E160	落石防止施設
構 造 物	D010	橋梁		E170	消雪パイプ
	D020	橋側歩道橋		E180	ロードヒーティング
	D030	横断歩道橋		E190	除雪ステーション
	D040	トンネル		E200	防災備蓄倉庫
	D050	洞門		E210	共同溝
	D060	スノーシェッド		E220	C A B 電線共同溝 情報 B O X
	D070	地下横断歩道		E230	植栽
	D080	道路 B O X 等		E240	遮音施設
	D090	横断 B O X 等		E250	遮光フェンス
	D100	パイプカルバート		E260	距離標
	D110	のり面・斜面		E270	流雪溝
	D120	擁壁		E290	立体地下駐車場
	D130	スノーシェルター		E300	Uターン場
	D140	消波工		E310	防雪林
	E010	防護柵		E320	路側放送
	E020	道路照明		E330	光ケーブル施設
	E030	視線誘導標（反射式）		E340	道路反射鏡
	E040	視線誘導標（自光式）		E350	ビーコン・情報コンセント
	E050	道路標識			
	E060	道路情報板			

○本チェックは、以下の作成資料に対して工事受注業者、工事監督職員、工事担当課及びデータ作成支援部署がそれぞれの立場で実施する。

◆道路施設台帳（紙台帳）

- ・道路施設台帳作成総括表（エクセルシート記入）（添付資料－２ 参照）
- ・道路施設台帳チェックシート（以下チェックシートとする）（エクセルシート記入）
- ・道路施設台帳（紙台帳：支援システムより出力した印刷物）

◆道路施設台帳データ紙資料

- ・道路施設台帳データ総括表（支援システムより出力）
- ・道路施設台帳データ一覧表（支援システムより出力）
- ・道路工事完成図面等チェックプログラム」によるチェック結果
（チェックプログラムより出力）

◆道路施設台帳データ電子媒体用データ

- ・工事管理ファイル（INDEX_C.XML等）
- ・その他管理ファイル（OTHR.XML）
- ・道路施設台帳データ管理ファイル（ORG999XML）
- ・道路施設台帳データ詳細情報（CSVファイル）
- ・イメージデータ（各種図面、現況写真）

○ 本チェックは、基本的に、上記提出資料の範囲内でデータの妥当性をチェックするものとする。現地調査による詳細なチェックは行わないものとする。

2. チェックマニュアル

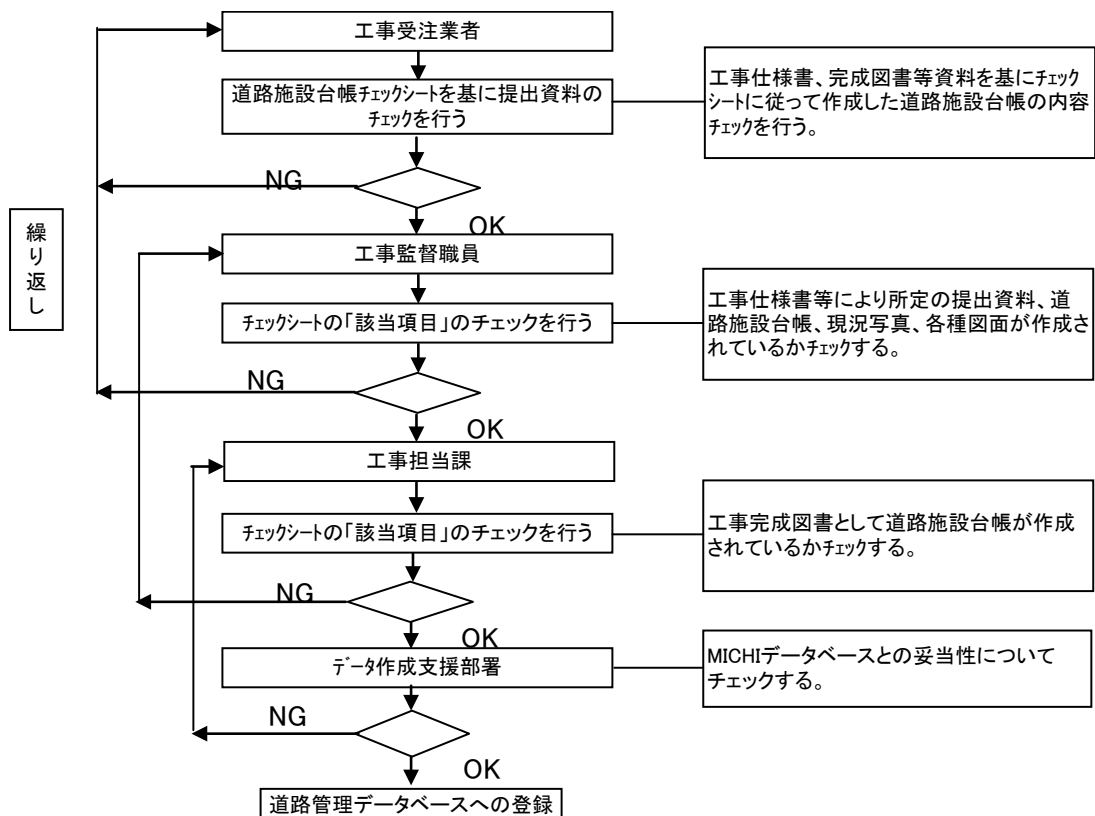
2-1 チェックフロー

本チェックは工事受注業者が工事完成図書として作成する道路施設台帳について、工事監督職員、工事担当課及びデータ作成支援部署が本マニュアルに基づいて行う。チェックの結果、不適合が有る場合は工事受注業者に返却する。

工事受注業者は道路施設台帳チェックシートを基に作成資料の有無及びデータの不具合をチェックする。工事監督職員は工事受注業者が提出した資料について作成資料の有無、道路施設台帳及び現況写真・平面図等の各種図面が作成されているかを確認する。不具合がなければ工事担当課に引き継ぐ。工事担当課は、工事完成図書の一部として道路施設台帳が作成されていることを確認する。不具合が無いことを確認した上で、提出資料をもとにデータ作成支援部署への引き継ぎ資料をとりまとめ引き継ぎを行う。

また、データ作成支援部署では道路管理データベースとしての妥当性をチェックする。それぞれのチェックにおいて不具合が生じた場合は工事受注業者へ返却する。

道路施設台帳等提出資料およびチェックの流れを、図1に示す。



2-2 チェック方法

(1) チェックの基本的な手順

・工事受注業者

工事受注業者は道路施設台帳チェックシートを基に作成資料を以下の方法でチェックする。

○基本的に『道路施設台帳作成要領』に基づいて、道路施設台帳が作成されているかをチェックする。

○道路施設台帳チェックシートに基づいてすべての項目にたいしてチェックを行う。

- 1) 提出資料がすべて揃っているか。
- 2) 追加特記仕様書に示された工種、施設数の確認及び、道路施設台帳作成マニュアルに基づいて作成されているか。
- 3) イメージデータが該当工種と整合しているか。
- 4) データの入力が設計数値と整合しているか。

・工事監督職員

工事監督職員は、工事受注業者より提出された道路施設台帳について以下の方法でチェックする。

○基本的に『道路施設台帳作成要領』に基づいて、道路施設台帳が作成されているかをチェックする。

○追加特記仕様書や、完成図書等資料を基に『表-2 各担当者のチェック項目』により該当する項目について、道路施設台帳をチェックする。

○チェックして不適合がある場合は直ちに工事受注業者に対して修正を指示し、完成版を得るまでチェックを繰り返す。

○チェックの結果、不適合がない場合は、工事担当課へ提出資料及びチェックシートを送付する。

○工事完成図書の一部として道路施設台帳が電子納品仕様で作成されているか確認する。

- ・ 工事担当課

工事担当課は工事監督職員より引き継がれた道路施設台帳等提出資料について以下の方法でチェックする。

- 基本的に『道路施設台帳作成要領』に基づいて、道路施設台帳が作成されているかをチェックする。
- 提出資料に添付してあるチェックシートを基に『表－２ 各担当者のチェック項目』により該当する項目について、道路施設台帳をチェックする。
- チェックして不適合がある場合は直ちに工事監督職員に対して修正を指示し、完成版を得るまでチェックを繰り返す。
- チェックの結果、不適合がない場合は、データ作成支援部署へ提出資料及びチェックシートをとりまとめ引き継ぐ。

- ・ データ作成支援部署

データ作成支援部署は、工事担当課より提出された道路施設台帳等提出書類について以下の方法でチェックする。

- 基本的に『道路施設台帳作成要領』に基づいて、道路施設台帳が作成されているかをチェックする。
- 提出資料に添付してあるチェックシートにより追加特記仕様書及び完成図書等資料を基に提出書類の有無についてチェックする。
- 個々のデータについて、完成図書等資料を参考とし照合を行い、道路管理データベースとしての妥当性についてチェックを行う。
- チェックして不適合がある場合は直ちに工事担当課に対して修正を指示し、完成版を得るまでチェックを繰り返す。
- チェックの結果、不適合がない場合は、その道路施設台帳データを基に道路管理データベースのデータを更新する。

表－２ 各担当者のチェック項目

様式－１ 道路施設台帳チェックシート
(チェック完了後『道路施設台帳作成総括表』に添付し提出する。)

平成〇年〇月〇日

〇〇国道事務所

工事名 〇〇工事					
分類	チェック項目	工事請負業者	工事監督職員	工事担当課	データ支援部署
基本項目	○提出資料（道路施設台帳作成要領）の施設、台帳数は正しいか。				
	道路施設基本データ総括表（作成支援システム出力）	○	○		○
	道路施設基本データ一覧表（作成支援システム出力）	○	○		○
	道路施設台帳作成総括表（エクセルシート作成）	○	○		○
	道路施設台帳チェックシート（エクセルシート作成）	○	○		○
	紙台帳：（文字数値、イメージ（一般図、現況写真等）	○	○		○
	電子データ（道路施設基本データ作成支援システム出力）	○	○		○
	道路工事完成図等チェックプログラムでのチェック結果出力ペーパー	○	○	○	○
	道路施設基本データは対象工事（工事番号は正しいか）のものか	○	○		○
	○道路施設台帳作成要領：表-1道路施設台帳の作成工種確認				
	工事完成図面の確認から作成すべき工種に漏れは無い	○	○	○	○
	○道路施設台帳作成要領：道路施設台帳の作成単位確認				
	台帳の作成単位は正しいか、対象工種毎施設数と台帳数は適切か	○	○		○
	○道路施設台帳作成支援システム確認				
システムのバージョンは最新版であるか	○	○		○	
○道路工事完成図等チェックプログラムのチェック結果確認					
全データの最終チェックの結果、エラー0件、確認0件となっているか	○	○	○	○	
イメージデータ	○道路施設台帳作成要領：施設別取扱図面種別一覧確認				
	必要なイメージデータは作成されているか	○	○		○
	○道路施設台帳作成要領：現況写真撮影方法				
	現況写真で対象施設の撮影方法は適切で鮮明に撮影されているか	○	○		○
	○道路施設台帳作成要領：各工種対応データ確認				
	位置図・平面図の施設設置箇所の表示は適切か（着色または太線等）	○			○
	位置図・平面図の起終点・延長の旗揚げは正しいか	○			○
	一般図・断面図の表示内容（基礎図を含む）は適切か	○	○		○
イメージデータの視読、判別は可能か	○	○		○	
表示、構図は適切か	○			○	
道路施設台帳内容	○データの整合確認				
	紙台帳と電子データとの内容が整合しているか	○	○		○
	○道路施設台帳作成要領：1.5. 台帳の作成種別確認				
	新規データ：項目の作成漏れがないか	○			○
	変更データ：変更すべき部分のみが修正されているか	○			○
	廃止データ：作成方法は適切か	○			○
	○道路施設台帳作成要領：1.6. 共通説明事項確認				
	工事名／業者名／責任者名／TEL：工事情報の記入は適切か	○			○
	名称／所在地／路線名の記入は適切か	○			○
	距離標の記入は適切か	○			○
	設置位置（距離標等）は平面図と整合しているか	○			○
	距離標の自・至が逆転していないか	○			○
	○道路施設台帳作成要領：各工種対応データ確認				
	関連工種は作成されているか（舗装、防護柵、照明等）	○			○
	関連項目は確認し入力されているか	○			○
	コード選択項目：正しいコードが選択されているか	○			○
	数値入力項目：桁数、小数点位置が正しいか	○			○
文字入力項目：文字数が制限値を越えていないか	○			○	
「その他」コード選択した場合、備考欄にその他内容を明記しているか	○			○	
イメージと文字数値は整合がとれているか	○			○	

※ ※○印があるチェック項目を確認して下さい。

(2) チェック

1) チェック項目

チェックは、チェックシートに記載してある項目について行う。

①基本項目のチェック

作成された資料について、以下の資料がすべて揃っているか、また、漏れがないかをチェックする。

◆道路施設台帳（紙台帳）

- ・道路施設台帳作成総括表(エクセルシート記入) (添付資料－ 2 参照)
- ・道路施設台帳チェックシート(エクセルシート記入)
- ・道路施設台帳（紙台帳：支援システムより出力した印刷物）

◆道路施設台帳データ紙資料

- ・道路施設台帳データ総括表（支援システムより出力）
- ・道路施設台帳データ一覧表（支援システムより出力）
- ・道路工事完成図面等チェックプログラム」によるチェック結果
(チェックプログラムより出力)

◆道路施設台帳データ電子媒体用データ

- ・工事管理ファイル (INDEX_C.XML)
- ・その他管理ファイル (OTHR.XML)
- ・道路施設台帳データ管理ファイル (ORG999XML)
- ・道路施設台帳データ詳細情報 (CSVファイル)
- ・イメージデータ (各種図面、現況写真)

○道路施設台帳として作成される工種、施設数が正しいかを確認する

○道路施設台帳作成支援システム及び道路工事完成図等チェックプログラムが最新版を使用しているか確認をする。

②イメージデータのチェック

現況写真、各種図面が『道路施設台帳作成マニュアル』のイメージデータ作成方法に基づいて作成されているかをチェックする。

○施設位置図については、以下の情報が明記されているかチェックする。

- ・当該施設の位置（距離標）が明記されていること。
- ・当該工事に関する情報
（当該工事年度、工事名、工事番号）
- ・道路施設台帳を作成した、施設を認識するための情報
（施設名（または施設番号等）、名称）

○現況写真については、当該施設（橋梁、照明、標識等）に応じた撮影方法で、撮影されているかチェックする。

○各種図面については、以下の事項が満たされているかチェックする。

- ・情報BOX等地下埋設物については、施設と道路との位置関係（横断方向）が把握できること
- ・道路線形、幅員構成等が把握できること
- ・横断歩道橋等においては、施設の断面図等により、高さ等の寸法等が把握できること

○イメージデータの電子データファイルについて、正しく作成されているかをチェックする。

- ・ファイル名
- ・ファイル形式（J P E G）

③道路施設台帳内容のチェック

道路施設台帳の内容が正しく作成されているかをチェックする。

- 道路施設台帳内容（共通説明事項）は、各工事について共通的にチェックする項目である。以下のチェックを行う。

〈共通説明事項1〉 工事名: 平成00年度00号00工事		業者名及び 責任者: 0000(株) 00 00		TEL: 000-0000-0000	
名称	〈共通説明事項2〉 : 00川橋	路線名	〈共通説明事項4〉 : 一般国道 23号 現道 1	整理番号1	〈共通説明事項6〉 : 13240
所在地(自)	〈共通説明事項3〉 : 23201 愛知県豊橋市00町	距離標(自)	〈共通説明事項5〉 : 10.3 + 95	調整年月日	〈共通説明事項7〉 : 2005.4.13
(至)	〈共通説明事項3〉 : 23201 愛知県豊橋市00町	(至)	〈共通説明事項5〉 : 10.4 + 35	改訂年月日	〈共通説明事項8〉 : 2007.10.10

図－2 共通説明事項記入欄（サンプル）

- ・ 設置位置（距離標、上り下り区分等）の内容が、位置図若しくは平面図に記載されている位置と整合が取れているかチェックする。また、距離標自、至が逆転していないかチェックする。
- ・ 項目の記入洩れがないかチェックする。
- ・ 項目の属性（タイプ、桁数）に対して、入力値が間違っていないか確認する。
- ・ 道路施設台帳作成マニュアルに基づいて作成されているかチェックする。
- 道路施設台帳内容（工事個別）は、工事の内容によってチェック項目が異なるもので、以下の例を参考として、道路施設台帳内容をチェックする。
- ・ 現況写真、各種図面との整合性をチェックする。

構造形式、材料区分

延長、高さ、幅員等の寸法 等

④道路工事完成図等チェックプログラムによるチェックについて

道路工事完成図等作成支援サイト

<http://www.nilim-cdrw.jp/>

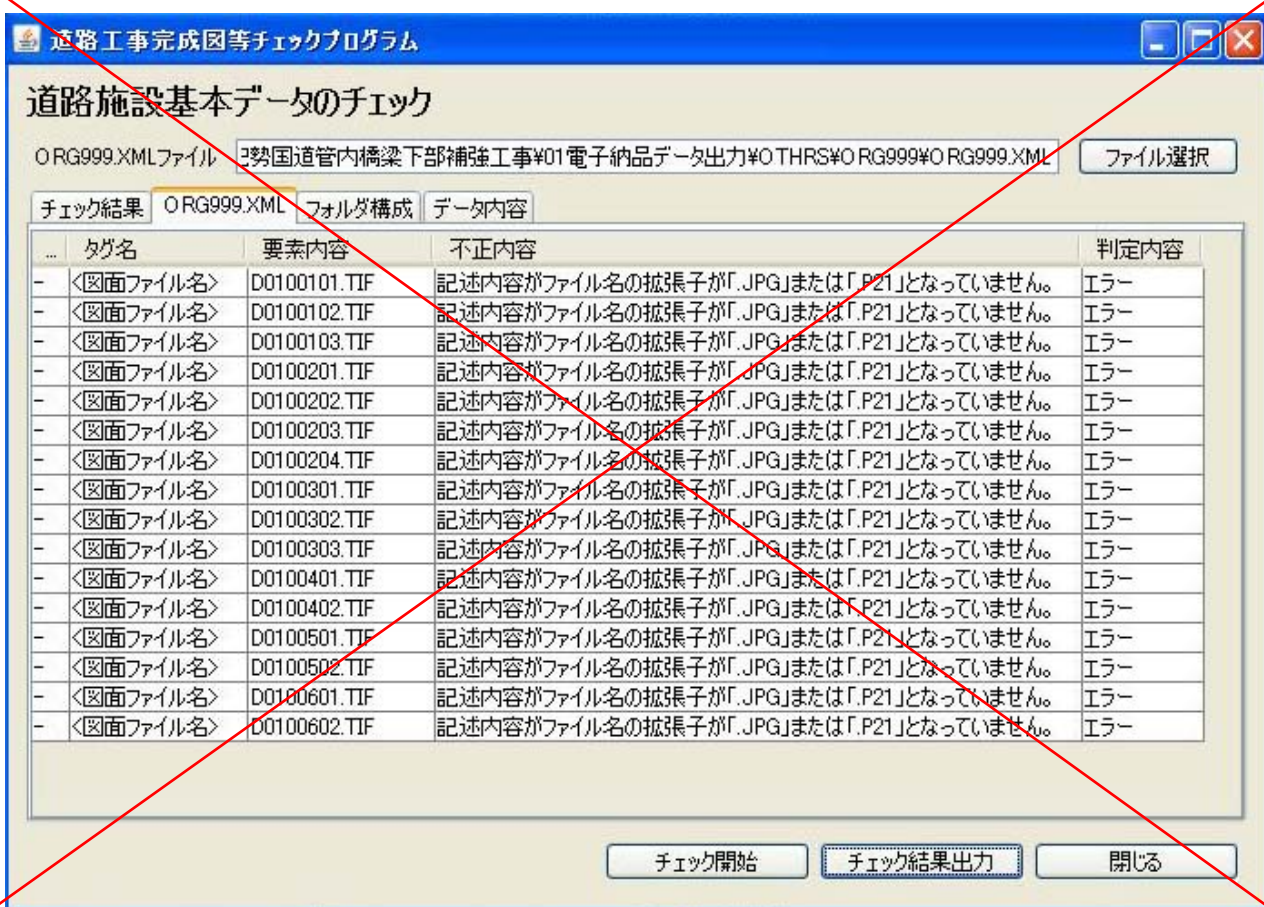
上記支援サイトより「道路工事完成図等チェックプログラム」をダウンロードし
道路施設台帳のシステムチェックを行う。

そのチェック結果の出力ペーパー（道路施設基本データチェック結果）を提出する。

『道路工事完成図等チェックプログラム』利用における注意点

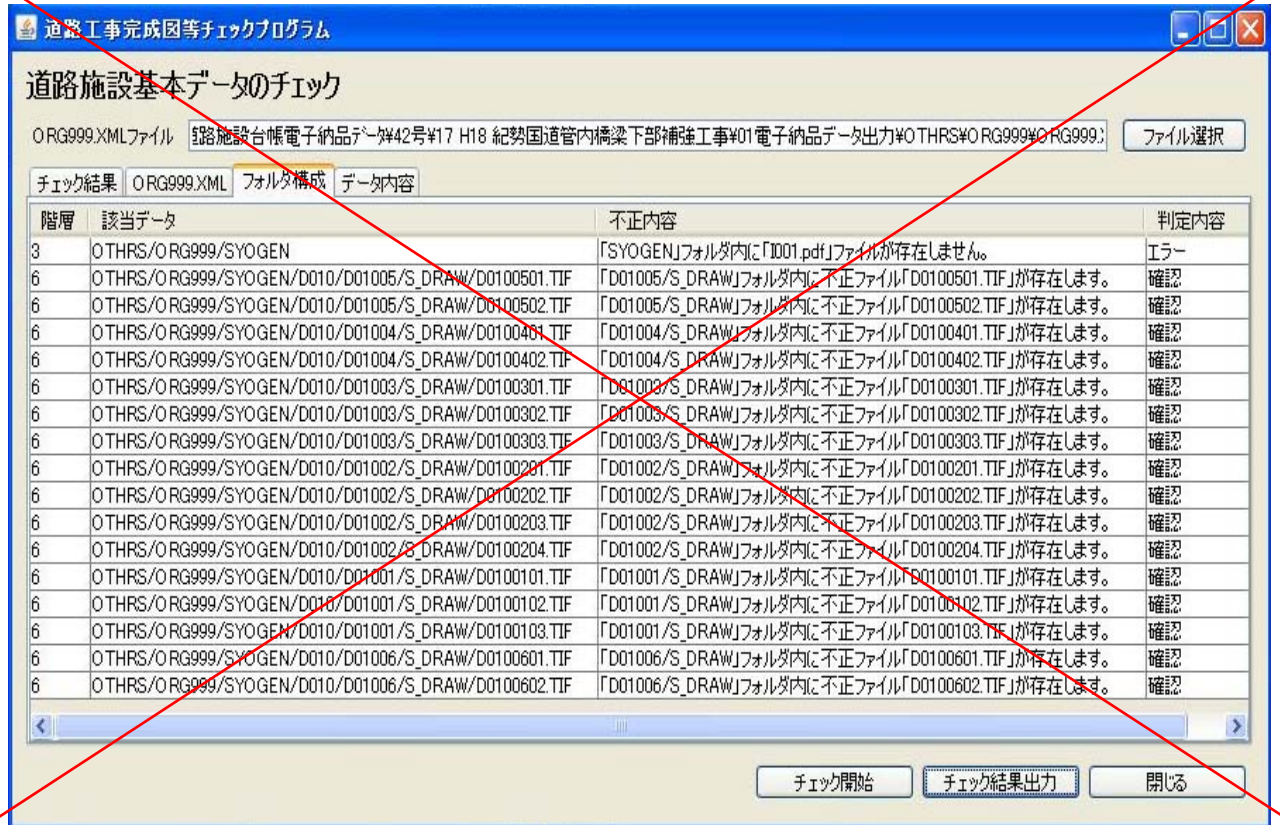
下記のエラーメッセージについては問題の無いエラーの為、エラーのままでOKです。

——（１）記述内容がファイル名の拡張子が「. J P G」または「. P 2 1」となっていない
ません。——



※、これは既存施設台帳の既登録イメージデータが「. T I F」で作成されているため。

—(2)「SYOGEN」フォルダ内に「I001.pdf」ファイルが存在しません。



※. これは中部地方整備局では作成しないことになっているため。

道路工事完成図等チェックプログラム チェック結果 出力様式 (サンプル)

■■■■チェック結果■■■■

チェック項目	エラー件数
道路施設基本データ管理ファイル (ORG999.XML) チェック	16 件
フォルダ構成・ファイル名チェック	17 件
道路施設基本データ内容チェック	0 件

■■■■ORG999.XML■■■■

メディア番号	タグ名	要素内容	不正内容	判定内容
-	<図面ファイル名>	D0100101.TIF	記述内容がファイル名の拡張子が「.JPG」または「.P21」となっていません。	エラー
-	<図面ファイル名>	D0100102.TIF	記述内容がファイル名の拡張子が「.JPG」または「.P21」となっていません。	エラー
-	<図面ファイル名>	D0100103.TIF	記述内容がファイル名の拡張子が「.JPG」または「.P21」となっていません。	エラー
-	<図面ファイル名>	D0100201.TIF	記述内容がファイル名の拡張子が「.JPG」または「.P21」となっていません。	エラー
-	<図面ファイル名>	D0100202.TIF	記述内容がファイル名の拡張子が「.JPG」または「.P21」となっていません。	エラー
-	<図面ファイル名>	D0100203.TIF	記述内容がファイル名の拡張子が「.JPG」または「.P21」となっていません。	エラー

■■■■フォルダ構成■■■■

階層	該当データ	不正内容	判定内容
3	OTHRS/ORG999/SYOGEN	「SYOGEN」フォルダ内に「I001.pdf」ファイルが存在しません。	エラー
6	OTHRS/ORG999/SYOGEN/D010/D01005/S_DRAW/D0100501.TIF	「D01005/S_DRAW」フォルダ内に不正ファイル「D0100501.TIF」が存在します。	確認
6	OTHRS/ORG999/SYOGEN/D010/D01005/S_DRAW/D0100502.TIF	「D01005/S_DRAW」フォルダ内に不正ファイル「D0100502.TIF」が存在します。	確認

■■■■データ内容■■■■

ファイル名	行番号	不正内容	判定内容
-------	-----	------	------

添付資料 1

道路施設台帳

チェックシート

- ・ 様式－1 道路施設台帳チェックシート

様式-1 道路施設台帳チェックシート
(チェック完了後『道路施設台帳作成総括表』に添付し提出する。)

平成〇年〇月〇日

〇〇国道事務所

工事名 〇〇工事					
分類	チェック項目	工事請負業者	工事監督職員	工事担当課	データ支援部署
基本項目	○提出資料（道路施設台帳作成要領）の施設、台帳数は正しいか。				
	道路施設基本データ総括表（作成支援システム出力）	○	○		○
	道路施設基本データ一覧表（作成支援システム出力）	○	○		○
	道路施設台帳作成総括表（エクセルシート作成）	○	○		○
	道路施設台帳チェックシート（エクセルシート作成）	○	○		○
	紙台帳：（文字数値、イメージ（一般図、現況写真等）	○	○		○
	電子データ（道路施設基本データ作成支援システム出力）	○	○		○
	道路工事完成図等チェックプログラムのチェック結果出力ペーパー	○	○	○	○
	道路施設基本データは対象工事（工事番号は正しいか）のものか	○	○		○
	○道路施設台帳作成要領：表-1道路施設台帳の作成工種確認				
	工事完成図面の確認から作成すべき工種に漏れは無い	○	○	○	○
	○道路施設台帳作成要領：道路施設台帳の作成単位確認				
	台帳の作成単位は正しいか、対象工種毎施設数と台帳数は適切か	○	○		○
	○道路施設台帳作成支援システム確認				
	システムのバージョンは最新版であるか	○	○		○
○道路工事完成図等チェックプログラムのチェック結果確認					
全データの最終チェックの結果、エラー0件、確認0件となっているか	○	○	○	○	
イメージデータ	○道路施設台帳作成要領：施設別取扱図面種別一覧確認				
	必要なイメージデータは作成されているか	○	○		○
	○道路施設台帳作成要領：現況写真撮影方法				
	現況写真で対象施設の撮影方法は適切で鮮明に撮影されているか	○	○		○
	○道路施設台帳作成要領：各工種サンプルデータ確認				
	位置図・平面図の施設設置箇所の表示は適切か（着色または太線等）	○			○
	位置図・平面図の起終点・延長の旗揚げは正しいか	○			○
	一般図・断面図の表示内容（基礎図を含む）は適切か	○	○		○
道路施設台帳内容	イメージデータの視読、判別は可能か	○	○		○
	表示、構図は適切か	○			○
	○データの整合確認				
	紙台帳と電子データとの内容が整合しているか	○	○		○
	○道路施設台帳作成要領：1.5.台帳の作成種別確認				
	新規データ：項目の作成漏れがないか	○			○
	変更データ：変更すべき部分のみが修正されているか	○			○
	廃止データ：作成方法は適切か	○			○
	○道路施設台帳作成要領：1.6.共通説明事項確認				
	工事名／業者名／責任者名／TEL：工事情報の記入は適切か	○			○
	名称／所在地／路線名の記入は適切か	○			○
	距離標の記入は適切か	○			○
	設置位置（距離標等）は平面図と整合しているか	○			○
	距離標の自・至が逆転していないか	○			○
	○道路施設台帳作成要領：各工種サンプルデータ確認				
	関連工種は作成されているか（舗装、防護柵、照明等）	○			○
	関連項目は確認し入力されているか	○			○
	コード選択項目：正しいコードが選択されているか	○			○
数値入力項目：桁数、小数点位置が正しいか	○			○	
文字入力項目：文字数が制限値を越えていないか	○			○	
「その他」コード選択した場合、備考欄にその他内容を明記しているか	○			○	
イメージと文字数値は整合がとれているか	○			○	

※○印があるチェック項目を確認して下さい。

添付資料－ 2

道路施設台帳作成総活表

道路施設台帳作成総括表

※提出対象で無い資料については、提出部数欄に／線を引くこと。

注) 工事請負業者は、太枠線内のみ記入する。

工 事 件 名		平成 年度		工 事		提 出 資 料 内 訳			
						資 料 名		提出部数	内データベース引渡部数
工 事 請 負 業 者	会 社 名					1	電子納品CD		1
	連 絡 先	TEL				2	道路施設台帳（紙出力ファイル）		1
	現場代理人				印	※道路施設基本データ作成支援システムから出力される「道路施設基本データ総括表」と「道路施設基本データ一覧表」を表紙として添付すること。			
	監理技術者（主任技術者）				印	3	完成図（A3紙出力）		1
	資料作成者				印	4	道路工事完成平面図（別添CDに格納）		
			5	道路工事完成平面図（紙出力）					
工事発注担当課		課	工事完成年月日	平成 年 月 日	6	品質記録簿（別添CDに格納）			
提 出 資 料 確 認 者	工 事 監 督 職 員	監 督 部 署	出張所・監督官・課			7	舗装工事データ（別添CDに格納）		
		主任監督員				8	橋梁補修・補強工事調書（別添CDに格納）		
		監 督 員				9	道路橋関連資料（DVD）		
	工 事 発 注 担 当 課 長 （ 提 出 資 料 責 任 者 ）				10				
					11				
	工事の供用・未供用の別（○印記入）		供用 ・ 未供用（平成 年 月供用予定）				12		
						13			
					14				
連絡事項									

完成時提出資料引継簿

※各受取者が確認サインを行う。

引継確認	引継順	工事請負業者 ———> 主任監督員		主任監督員 ———> 工事担当課		工事担当課 ———> 管理担当課	
	受領日	平成 年 月 日	確認サイン	平成 年 月 日	確認サイン	平成 年 月 日	確認サイン

添付資料－ 3

施設別取扱い図面種別一覧

施設別取扱い図面種別一覧

コード	道路施設台帳名	現況写真	位置図	平面図	標準断面図	一般図	舗装構成図	交差点詳細図	排水系統図	正面図	構造物詳細図	情報可変内容一覧表	システム系統図	転送系統図	井戸構造図	地質柱状図	設置位置管理表	縦断面図	地中配管図	保全管理図	備考 (撮影方法タイプ)
C020	縦断勾配																				
C030	平面線形			(○)																	
C050	舗装	○	○				○														A
C060	道路交差点	○	○					○													D(1)
C070	鉄道交差点	○		○				○													D(2)
C080	歩道及び自転車歩行者道	(○)		(○)																	A
C090	独立専用自歩道	(○)		(○)																	A
C100	中央帯	(○)		(○)																	A
C110	環境施設帯	(○)		(○)																	A
D010	橋梁	○	○			○															C(1)
D020	橋側歩道橋	○	○			○															C(1)
D030	横断歩道橋	○	○			○															C(1)
D040	トンネル	○	○			○															C(2)
D050	洞門	○	○			○															C(2)
D060	スノーシェッド	○	○			○															C(2)
D070	地下横断歩道	○	○			○															C(3)
D080	道路BOX等	○	○			○															C(2)
D090	横断BOX等	○	○			○															C(4)
D100	バイパスカルバート	○		○					○												C(4)
D110	のり面・斜面	○		○	○					○	○										A
D120	擁壁	○	○			○															C(6)
D130	スノーシェルター	○	○			○															C(2)
D140	清波工	○	○			○															B(1)
E010	防護柵	○	○		○																A
E020	道路照明	○		○	○												○	○	○		B(1)
E040	視線誘導標(自光式)	○		○													○	○	○		B(1)
E050	道路標識	○		○													○	○	○		B(2)
E060	道路情報板	○		○		○						○	○				○	○	○		B(1)
E070	交通遮断機	○		○		○											○	○	○		B(1)
E080	I・T・V	○		○		○											○	○	○		B(1)
E090	車両感知器	○		○									○				○	○	○		B(1)
E100	車両諸元計測施設	○		○													○	○	○		D(3)
E110	気象観測施設	○		○							○		○				○	○	○		D(4)
E120	災害予知装置	○	○								○			○			○	○	○		D(3)
E130	自動車駐車場等	○	○			○															D(5)
E140	自転車駐車場	○		○																	D(5)
E150	雪崩防止施設	○	○			○															A
E160	落石防止施設	○	○			○															A
E170	消雪パイプ	○		○											○	○					D(6)
E180	ロードヒーティング	○	○			○										○	○	○			D(6)
E190	除雪ステーション	○		○																	D(3)
E200	防災備蓄倉庫	○		○																	B(1)
E210	共同溝	○		○	○																D(6)
E220	CAB電線共同溝・情報BOX	○		○	○												○	○	○	△	D(6)
E230	植栽	○		○																	A
E240	遮音施設	○	○			○															A
E250	遮光フェンス	○	○																		A
E260	距離標	(○)		(○)																	A
E270	流雪溝	(○)		(○)																	A
E290	立体地下駐車場	○		○		○															B(1)
E300	Uターン場	○	○			○															B(1)
E310	防雪林	○		○		○															B(1)
E320	路側放送	○		○									○				○	○	○		B(1)
E330	光ケーブル	○		○	○																D(6)
E340	道路反射鏡	○		○																	D(6)
E350	ビーコン・情報コンセント	○		○		○							○				○	○	○		B(1)

注：(○)の写真・図面は道路施設台帳作成支援システムに取り込みが出来ないため「紙台帳」を提出する。

※△印は、既存の保全管理図がある場合のみ更新を行う。

添付資料－ 4

道路施設台帳サンプルデータ

道路施設台帳作成マニュアルの各道路施設台帳に記載してあるサンプル（作成見本及び作成時での注意事項も明記）である。道路施設台帳作成時にはこのサンプルを参照して作成を行うものとする。

C050舗装.XLSファイルのC050 1シート

C050舗装.XLSファイルのC050 2シート

[illegible]

添付資料－ 5

道路施設台帳関連工種一覧

関連工種作成について

工事で一つの工種しか施工していない場合でも道路施設台帳の作成施設が複数になる場合がある。
以下にその説明を記す。道路施設台帳作成の際には道路管理(第一)課に問い合わせること。

道路施設台帳作成における関連道路施設台帳一覧

番号	道路施設台帳名	関連道路施設台帳名
1	縦断勾配	橋梁・トンネル・洞門・スノーシート・道路BOX
2	平面線形	橋梁・トンネル・洞門・スノーシート・道路BOX
3	舗装	歩道自歩道・橋梁・トンネル・洞門・スノーシート・道路BOX
4	道路交差点	横断歩道橋・地下横断歩道・道路BOX・照明
5	鉄道交差点	橋梁
6	歩道自歩道	橋梁・橋側歩道橋・トンネル・洞門・スノーシート・道路BOX・防護柵・消雪パイプ・ロードヒーティング・植栽
7	独立専用自歩道	防護柵・消雪パイプ・ロードヒーティング
8	中央帯	道路交差点・橋梁・トンネル・洞門・スノーシート・道路BOX・スノーシェルター・防護柵・植栽・遮光
9	環境施設帯	植栽・遮音施設
10	橋梁	舗装・道路交差点・鉄道交差点・中央帯・防護柵・照明・標識・情報板・ITV・消雪パイプ・ロードヒーティング・CAB電線共同溝・情報BOX・遮音施設・遮光フェンス
11	橋側歩道橋	舗装・道路交差点・鉄道交差点・中央帯・防護柵・照明・標識・情報板・ITV・消雪パイプ・ロードヒーティング・CAB電線共同溝・情報BOX・遮音施設・遮光フェンス
12	横断歩道橋	道路交差点・通学路指定区域・照明・消雪パイプ・ロードヒーティング
13	トンネル	縦断勾配・平面線形・幅員構成・舗装・歩道自歩道・中央帯・照明・情報板・ITV・ロードヒーティング
14	洞門	舗装・中央帯・照明・ロードヒーティング
15	スノーシート	舗装・中央帯・照明・ロードヒーティング
16	地下横断歩道	照明・ロードヒーティング
17	道路BOX	中央帯・照明・ロードヒーティング
18	横断BOX	照明・ロードヒーティング
19	のり面	落石防止施設
20	スノーシェルター	舗装・照明・ロードヒーティング
21	防護柵	橋梁・橋側歩道橋・中央帯
22	照明	道路交差点・橋梁・橋側歩道橋・横断歩道橋・トンネル・洞門・スノーシート・地下横断歩道・道路BOX・横断BOX・スノーシェルター・自動車駐車場・共同溝・立体地下駐車場・Uターン場
23	標識	自動車駐車場
24	交通遮断機	情報板
25	ITV	トンネル・立体地下駐車場
26	車両諸元計測施設	照明・ITV
27	自動車駐車場	舗装・照明・標識・情報板・植栽
28	自転車駐車場	舗装
29	雪崩防止施設	災害予知装置
30	落石防止施設	のり面・擁壁・災害予知装置
31	消雪パイプ	歩道自歩道・橋梁・橋側歩道橋・横断歩道橋
32	ロードヒーティング	舗装・歩道自歩道・橋梁・橋側歩道橋・横断歩道橋・トンネル・洞門・スノーシート・地下横断歩道・道路BOX・横断BOX・スノーシェルター
33	共同溝	照明
34	CAB電線共同溝・情報BOX	橋梁・橋側歩道橋・トンネル
35	植栽	歩道自歩道・中央帯・地下横断歩道・自動車駐車場・防雪林
36	遮音施設	環境施設帯・橋梁・橋側歩道橋
37	遮光フェンス	橋梁・橋側歩道橋
38	立体地下駐車場	照明・情報板・ITV
39	Uターン場	舗装・照明・標識
40	防雪林	植栽
41	光ケーブル	CAB電線共同溝情報BOX

※作成方法等詳細は道路施設台帳作成マニュアルを参照のこと。